

2010 年度 JAF 認定競技会の新規及び変更点

JAF 認定競技会全体に関わる新規及び変更点

1. 2010 年度新設・移行部門について

- (ア) AG-1 男子シングル部門を新設いたします。(別紙 1 参照)
- (イ) 「全国グループ・エアロビック選手権大会」を廃止し、「スズキジャパンカップ」に**一般グループ部門**を、「JOC ジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会 in 袋井 2011」に**ユースグループ部門**を新設します。
- (ウ) 一般グループ部門の予選はスズキジャパンカップ東日本地区大会で開催しますが、参加が 4 組以下の場合は予選を行わず決勝(全国大会)のみとなります。また、ユースのグループ部門予選は、「JOC ジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会 in 袋井 2011」の前日に開催しますが、同じく参加が 4 組/部門以下の場合は、予選を行わず決勝のみ(全国大会)となります。AG-1、AG-2 男子シングル部門(両部門ともスズキジャパンカップ東日本大会で予選開催予定)も同様に、参加が 4 名以下の場合は予選を行わず決勝(全国大会)のみとなります(別紙 1 参照)。その他、定数、全国大会枠に関することは、別紙 1 を参照。

2. 登録クラブ選手権大会(仮称) 7/19 開催予定

- (ア) 登録クラブ所属選手対象の大会を開催します。上位入賞者はスズキジャパンカップ全国大会、JOC ジュニアオリンピックカップ全国大会、全国フライト選手権大会(2011 年度から)にシード選手として推薦されます。2 月末までに(社)日本エアロビック連盟に登録済みのクラブ対象。

3. JAF 認定競技会入賞 6 位まで賞状授与

- (ア) JAF 認定競技会では、入賞 6 位までに賞状を授与します。(代表選出証は廃止)

4. 各大会での練習エリアについて

- (ア) JAF 主催大会では“個人、団体のひも又はテープ等による独占的練習スペースの確保”は選手間又は団体間のトラブルの原因になりますので禁止といたします。
- (イ) スズキジャパンカップ全国大会、JOC 全国大会に限り、出番直前の選手練習エリア枠(7m、10m 四方)をバックステージに設けます。

5. コンペティションリーダーの廃止

- (ア) JAF コンペティションリーダー制度は廃止致しますので、競技会リーダーは大会主催者の自由裁量で決めることができるようになりました。

6. JAF 認定競技会での音源提出及び返却

- (ア) JAF 主催大会の競技ルーティンへ申し込んだ選手は、受付時に音源提出となります。
- (イ) JAF 主催大会で演技終了後、所定の場所で音源を返却いたします。大会終了後 30 分経過しても音源を引き取りにこない選手の音源は処分致します。

スズキジャパンカップ 2010 に関わる新規及び変更点

7. スズキジャパンカップ 2010 地区大会

スズキジャパンカップ 2010 中部地区大会 9/12 (日) 中村スポーツセンター

スズキジャパンカップ 2010 北海道地区大会	9/20 (祝)	きたえ〜るメインアリーナ
スズキジャパンカップ 2010 東北地区大会	9/23 (祝)	仙台市若林体育館
スズキジャパンカップ 2010 九州地区大会	10/2 (土)	福岡市九電記念体育館
スズキジャパンカップ 2010 西日本地区大会	調整中	なみはやドームサブアリーナ
スズキジャパンカップ 2010 東日本地区大会	11/6 (土)	東京体育館
スズキジャパンカップ 2010 全国大会	11/7 (日)	東京体育館

8. 検定級登録者（一般4級、Jr検定3級）の免除措置

(ア) 検定登録者（エアロビック検定4級以上、Jr.エアロビック検定3級以上）は、都道府県大会の予選ラウンド（旧第一ラウンド）は免除になります。2010年度大会については、2009年12月末日時点で登録している選手が対象となります。

9. スズキジャパンカップの新設部門

(ア) AG-1男子シングル部門、一般グループ部門が新設されます（別紙1参照）。

10. スズキジャパンカップの表彰

(ア) スズキジャパンカップ全国大会の参加が3名/組以下の部門は、審査はしますが表彰式はありません。

11. スズキジャパンカップ地区大会

(ア) 地区大会の変更点

スズキジャパンカップ2010							
	北海道	東北	東日本	中部	西日本	九州	備考
一般ペア				○	○		4組以下は決勝のみ（2地区合計）
一般トリオ				○	○		4組以下は決勝のみ（2地区合計）
一般グループ			○				4組以下は決勝のみ
AG-1男子シングル			○				4組以下は決勝のみ
AG-2男子シングル			○				4組以下は決勝のみ
AG-1トリオ	○	○	○	○	○	○	3組以下の場合は他地区に組み込まれる
AG-2トリオ				○	○		4組以下は決勝のみ（2地区合計）
備考：AG-2トリオ、一般ペア、トリオは、エントリー数が2地区合わせて4組以上あっても、片方の地区のエントリー数が2組以下の場合はエントリー数が多い地区に組み込まれる（1地区開催）。							

スポーツエアロビック 2010 に関わる新規及び変更点

12. スポーツエアロビック 2010 は、原則 2 日間開催

(ア) 原則 2 日間開催で 1 日目はフライト、2 日目は競技ルーティンとなります。但し、大会によっては 2 日連続開催とならない地区もあります。2010 年の大会日程及び会場。

SA 宮城オープン	5/2 日 (フ)、,3 日 (競)	仙台市泉体育館
SA 大阪オープン	5/29 日 (フ)	大阪市中央体育館サブアリーナ
SA 静岡オープン	6/26 日 (フ)、27 日 (競)	エコパサブアリーナ
SA 岡山オープン	調整中	調整中
SA 東京オープン	7/17 日 (フ)、18 日 (競)	東京体育館サブアリーナ
SA 北海道オープン	7/24 日 (フ、競) 予定	北翔大学
SA 鳥取オープン	9/4 日 (フ、競)	三朝町総合スポーツセンター
SA 福岡オープン	11/20 (フ)、21 (競) 予定	折尾スポーツセンター

13. スポーツエアロビック全地区でユースフライトを開催

(ア) 全地区でユースフライト部門を開催予定。ユースフライト部門はユースフライト全国大会の予選となります(別紙1参照)。

14. ユースフライト全国大会、JOC チーム予選、ユースグループ予選

(ア) 上記大会は「JOC ジュニアオリンピックカップ全国エアロビック選手権大会 in 袋井 2011」の前日に開催を予定しています(別紙1参照)。尚、「JOC チーム予選」のJAF登録クラブの全国大会出場枠数が、**8枠から5枠**に変更になります。従って「静岡県内」が3枠、「静岡県外」が3枠、「JAF登録クラブ」が**5枠**となります。

15. ユースフライト部門参加資格と大会代表枠

(ア) スポーツエアロビックのユースフライト部門には、スズキジャパンカップ**シングル部門**全国大会出場者、JOC ジュニアオリンピックカップ**シングル部門**全国大会出場者は参加できません。但し、部門が異なれば出場可能です(例:2009年はAG-1でスズキジャパンカップ全国出場したが、2010年度は年齢が上がりAG-2になる場合は出場可能)。尚、各大会の全国大会代表枠は、**各部門5枠**です。

16. ジャパンサーキットツアーで獲得したシード権

(ア) 2010年度からジャパンサーキットツアーで獲得したシード権はなくなります。

17. スポーツエアロビック 2010 一般シングル部門開催地特権について

(ア) スポーツエアロビック2010一般男女シングル部門の開催地特権を廃止いたします。但し、JOCジュニアオリンピックカップの開催地特権は従来どおり適用します。

18. メトロポリタンカップ 2010 の参加資格について

(ア) メトロポリタンカップが、スポーツエアロビック2010の一戦になったことにより、2009年まで適用していた**メトロポリタンカップ競技ルーティンの参加資格(スズキジャパンカップ前年度全国大会出選手及びJOCジュニアオリンピックカップ全国大会前年度出場選手は出場できない。但し部門が違えば出場可能)**は廃止します。また、メトロポリタンカップで開催をしていた部門は従来どおり開催する予定です。

2010年度JAF・IAF・FIG主催大会

日 程	スポーツエアロビック (SA)		メトロポリタンカップ	ラジウムカップ	全国	登録クラブ	全国ユースフライト決勝	JOC全国大会	スズキジャパンカップ	スズキジャパンカップ	スズキジャパンカップ	スズキワールドカップ	FIG	FIG	※学生選手権大会
	フライト	競技ルーティン	-SA東京オープン-	-SA鳥取オープン-	一般フライト決勝	選手権大会	JOCグループ&チーム予選		県大会	地区大会	全国大会		World Age Group	世界選手権大会	
	5月~12月		7月17、18日	9月4日	12月26日	7月19日	2011年1月22日	2011年1月23日	4月~7月	9月~11月	11月7日	4月17日、18日	6月15日~17日	6月18日~20日	
フライト															
ユース															
U-10フライト	○		○	○			○								
AG-1フライト	○		○	○			○								
AG-2フライト	○		○	○			○								
一 般															
一般男子フライト	○		○	○	○										
一般女子フライト	○		○	○	○										
マスターズ1フライト	○		○	○	○										
マスターズ2フライト	○		○	○	○										
競技ルーティン															
ユース															
U-10シングル		○	○	○		○		○							
AG-1男子シングル※		○混合	○混合	○混合		○		○混合		○東日本	○	○混合	○		
AG-1女子シングル						○			○		○		○		
AG-2男子シングル※		○混合	○混合	○混合		○		○混合		○東日本	○	○	○		
AG-2女子シングル						○			○		○	○	○		
U-10トリオ		○	○	○		○		○							
AG-1トリオ		○	○	○		○		○		○	○	○	○		
AG-2トリオ		○	○	○		○		○		○中部、西日本	○	○	○		
AG-1グループ							○	○				○	○		
AG-2グループ							○	○				○	○		
チーム			○				○	○							
一 般															
一般男子シングル		○	○	○		○			○	○	○	○			○
一般女子シングル		○	○	○		○			○	○	○	○			○
一般男子シングル (35~44歳)			○												
一般女子シングル (35~44歳)			○												
マスターズシングル (45歳~)			○												
ペア		○静岡		○						○中部、西日本	○	○ミックスペア			○ミックスペア
トリオ		○静岡		○						○中部、西日本	○	○			○
グループ										○東日本	○	○			○
チームチャレンジ		○北海道	○												

部門は未定。後日発表

※AG-1男子シングル部門は新設部門です。

※AG-1、AG-2男子シングル部門の日本代表は、スズキジャパンカップ全国大会でそれぞれ選出するので、JOC全国大会からは同部門の日本代表選出はない。但し、AG1、2男子は、JOC各地区大会予選（スポーツエアロビック2010）及び全国大会のAG1、AG2シングル部門への出場は可能。

※スズキジャパンカップ地区大会（2地区開催の部門はその合計数）のエントリー数が3名/組以下の場合は、決勝のみで審査はするが表彰式は行わない（全部門対象）。

※スズキジャパンカップ地区大会のAG-1・AG-2男子シングル部門、AG-1、AG-2トリオ、一般ペア、トリオ、グループ部門、の参加が4名/組（合計数）以下の場合は、その地区大会は行わず決勝（全国大会）のみとする。

※スズキジャパンカップ地区大会のAG-1トリオは、地区大会のエントリーが3組以下の場合は、他地区に組み込まれる。

※スズキジャパンカップ地区大会のAG-2トリオ、一般ペア、トリオ部門は、エントリー数が2地区合わせて4組以上であっても、片方の地区のエントリー数が2組以下の場合はエントリー数が多い地区に組み込まれる（1地区開催）。1地区に3組以上のエントリーがあれば地区大会を開催、その際全国大会には2組が進める。

※2010年度の学生選手権大会は、2011年ユニバーシアードの国内代表選手選考会となる予定。詳細は後日発表。